



10月18日(日)※雨天決行(荒天中止)
9時30分～12時10分
講演：東京理科大学野田キャンパス
セミナーハウス、ゼミ棟第1ゼミ室
自然観察：理窓会記念自然公園

令和8年度生物多様性シンポジウム
生きものも、自然も、人も
身近な自然をどう守る



↑理窓公園マップ

同大学で2017年9月に開催の「第81回 日本植物学会講演要旨集」裏表紙より引用。

同公園は、同大学校友会「理窓会」が創立100周年を記念し、多くの協賛者からの寄付金を集め購入整備、1981年(昭和56)6月に大学に寄贈した谷津地形を残した自然公園。面積約13ヘクタール。

第1部 講演 9時30分～(第1ゼミ室 収容84名)

「身近な場所に生える植物がピンチ！」

異常な猛暑に代表される気候変化。そして都市化や外来種の増加などに伴い、わたしたちの身のまわりに生えている植物を取り巻く環境が非常に厳しいものとなっています。平地や市街地周辺に生える植物が現状どうなっているのか、考えられる要因は何かなど、私の日ごろの観察での気づきを紹介したいと思います。

講師：岩槻秀明氏(愛称：わぴちゃん)

気象予報士。自然科学系ライターとして植物や気象を中心に、実用書や図鑑などの書籍の制作に携わる。千葉県立関宿城博物館調査協力員、千葉県希少生物及び外来生物リスト作成検討会種子植物分科会委員、千葉県生物学会幹事などを務める。最近の著書は『街でよく見かける 雑草・野草がよーくわかる本(第2版)』『かんさつの眼をつくる 身近な植物ふしぎ発見図鑑』など。

対象：流山市在住、在学、在勤の方

定員：60名(先着順) 参加費：無料

持ち物：長袖長ズボンと靴、帽子、飲み物、タオル
雨具、筆記用具、虫よけスプレー
ルーペ(あれば)

※当日はゼミ棟1階で9時10分から受付します。

※大学構内には駐車できません。

公共交通機関をご利用ください。

東京理科大学野田キャンパス地図

最寄り駅：東武野田線運河駅



野田市山崎 2641

運河駅東口からセミナーハウスゼミ棟まで徒歩約15分



第2部 自然観察(理窓公園) 10時40分～

お申し込み時に次の2班からお選びください

A班 岩槻秀明講師 定員30名

B班 近刊『理窓公園の植物』調査員 30名

まとめ ゼミ室に戻り行きます 11時50分～

※雨天の場合、第2部はゼミ室にて岩槻講師による航空地図を用いての流山市ざっくばらんトーク、生物多様性ワークショップ、などを計画。

申込み/問い合わせ先：流山市環境政策課

募集期間 9/21～10/13 (QRコードまたは電話にてお申し込みください)

TEL 04-7150-6083 (受付時間9:00～16:30 土・日・祝を除く)

主催：流山市

協力：東京理科大学野田キャンパス

※この事業は流山市の委託を受けて利根運河の生態系を守る会が実施しています。

